



福岡市城南区梅林 2-11-9  
陶芸工房フラクタル  
TEL&FAX: 092-577-5769  
http://www.yurasan.com

# フラクタル流



陶芸工房フラクタル

日本人の「成人力」とやらが世界一の水準にあるとのニュースのあとに、みずほ銀行の頭取が、犯した不正融資の件で深々と頭をさげています。「成人力」とはいったいなんなんでしょう？  
せめて、これから成人していく子供たちが、この矛盾に満ちた世の中を清く正しく生きてくれることを望みますネ。

既に季節は「秋」のはずなのに日中の気温がまだ30 をこえる日が続きます。  
明らかに異常気象ですネ  
安倍という、この国の最高責任者が、国家の機密漏洩を防止する法案を今国会で通すのにやっきになっている傍らで、世界に向かって約束したはずのフクシマ原発の汚染排水のコントロールは未だかつて出来ず、きょうも高濃度の汚染水が漏洩しつづけています。

## 代理戦争

代理戦争といっても、ヤクザの戦いではありません。工房に来ている二家族のお母さんならぬ、その子供たちの戦いです。  
どちらかが「やられた～」と言った時は、相手の作品のできばえを賞賛し、すなおに負けを認めているのです。さて写真はさらにこの子供たちの代理の戦争。二人が夏休みに作った、恐竜界最強の「ティラノザウルス」と、昆虫界最強のカブトムシ「ヘラクレス」の戦いです。



## 生徒さんの作品紹介



Iさんの作品「花入れ」  
撥水剤をうまく利用して釉薬を掛けたもの。面白い絵柄になってます

## タニシのテレポーション

<連載その4> 由良作  
この爺さんこそ、近ごろ子供たちの間に怪しい思想を広めているということで、村で危険視されている人物、その名を「ゾン」という。なにやら、テレポーションという不思議な力を使って、地の果てのアマゾンという凄惨なところに行ってきたということで、いつしか子供たちは彼のことを「ゾンじい」と呼ぶようになった。  
彼は、沼地から離れた清流地域に住んでおり、そこに子供たちを集めて、自分の体験談を話したり、特殊な訓練を行っているという。  
彼の話は、地の果て、アマゾン川の流域にすむ巨大生物アリゲーターと対した時のスリリングな経験など、子供たちにとってはワクワクドキドキの大冒険物語であった。  
彼の話信じ、自分もテレポーションが出来るようになりたいと彼の特殊訓練を受ける子供たちが増えてきた。 (続く)



バック No は FACEBOOK  
「福岡の陶芸教室フラクタル」

## 自然の中のフラクタル

典型的なフラクタルの構造をもった野菜です。名前は忘れまじす。  
これをゲットしたとき確かに料理して食べたのですが味も忘れまじす。(笑)  
ブロッコリの一種だろうか？ひとつの突起と全体の形がみごとに相似形です。しかもよく見ると綺麗な「らせん状」にひろがっているのが分かります。どういうプロセスでこういう形になったかアインシュタインの眼で見たいところですよ。



波佐見焼 2007年

## 陶芸の話

ゆらぎさんに続き、私「由良」が昔ゲットした賞です。プロ・アマ問わず全国から1000名を越す方々が応募された中、運良く入賞できました。  
「何でも鑑定団」の中島誠之助氏が審査委員長でした。

## オススメのお店などナド



工房から歩いてでも行ける距離にイタリアンの美味しい店を発見！工房会員の西尾さん情報ですが、行ってみて正解でした。パスタが抜群に旨かったデス。次はピザとワインを試そう^^

## La Terra

城南区七隈4-1-9  
TEL:092-834-7793 定休・水曜日